平成26年7月14日 第2回障がい者保健福祉専門分科会 【資料説明】第4期福岡市障がい福祉計画について 【資料5】第4期福岡市障がい福祉計画における障がい福 祉サービスの見込量等(案)

第4期 福岡市障がい福祉計画について

第2 障がい保健福祉施策をめぐる現状

1	現状と動向について	•••••	1
2	障害福祉サービス等の数値目標, 実績及び見込量		4

第4期福岡市障がい福祉計画 目次

第1 計画の概要

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置付け
- 3 計画の対象者
- 4 計画の期間

第2 障がい保健福祉施策をめぐる現状

第3 障がい福祉サービス等の数値目標及び見込量(第4期福岡市障がい福祉計画)

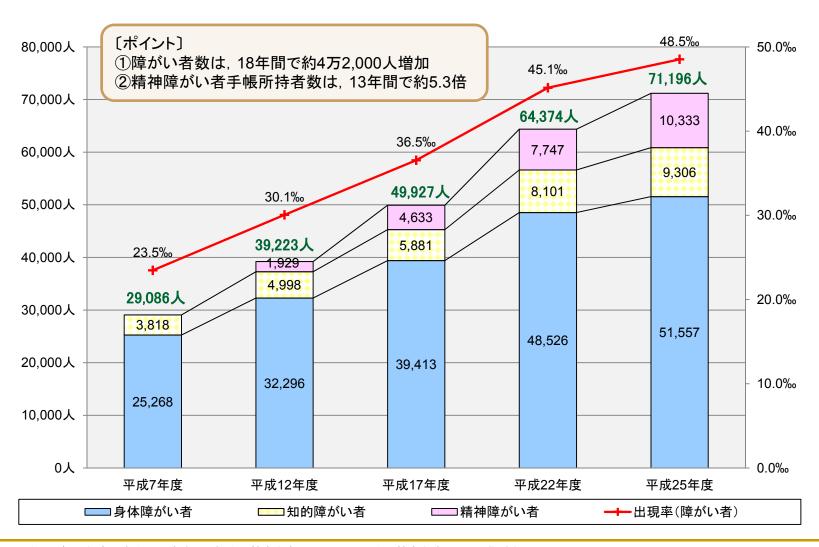
- 1 計画策定の趣旨及び位置付け
- 2 障がい福祉サービスに関する数値目標
- 3 障がい福祉サービスに関する各サービスの見込量
- 4 地域生活支援事業に関する各事業の見込量

第4 計画の推進体制

第5 資料編

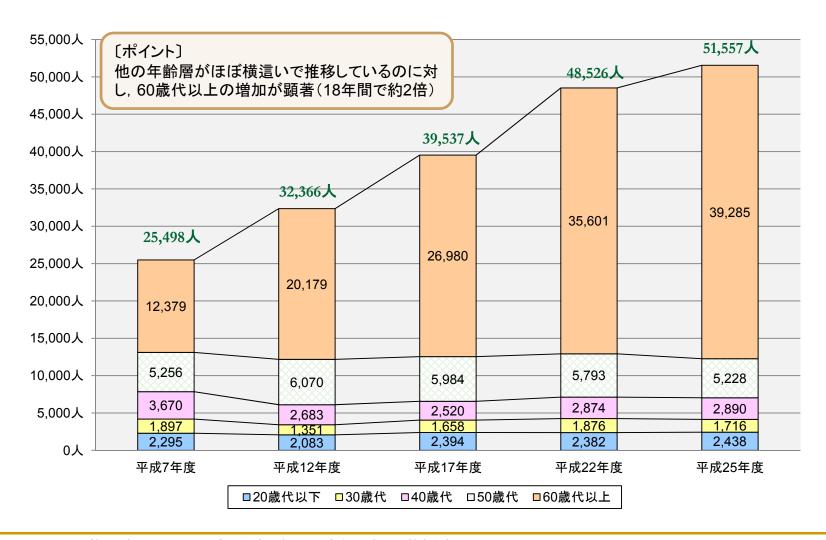
1 現状と動向について

障がい児・者数(手帳所持者)の推移



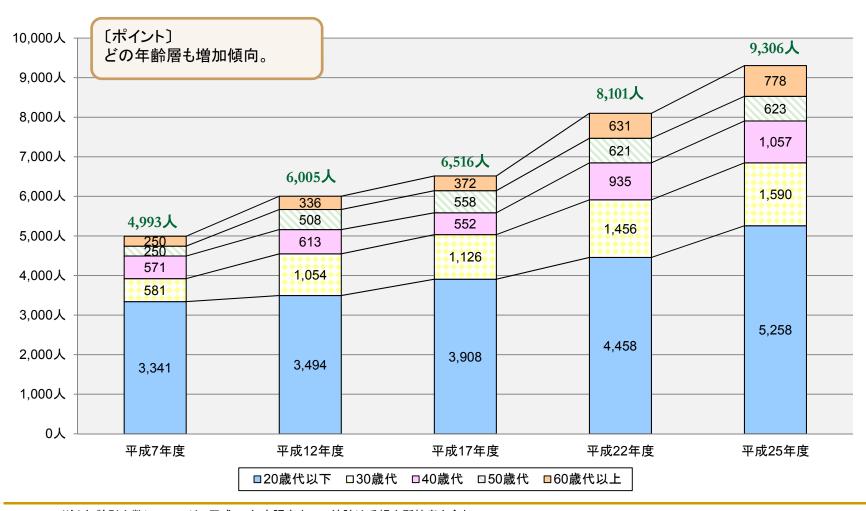
- (注)平成17年度調査までの統計は手帳未所持者を含んでいたため、未所持者を除外して再集計を行っている。
- (注)精神保健福祉手帳は、平成7年10月から開始。7年度は未集計。

身体障がい者の年齢構成の推移



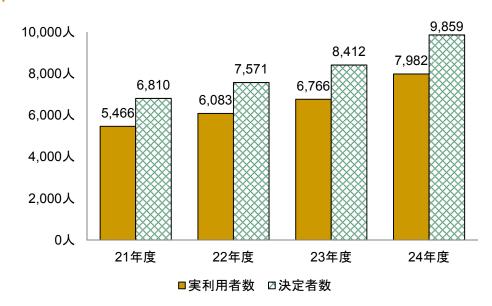
(注)年齢別人数については、平成17年度調査までの統計は手帳未所持者を含む。

知的障がい者の年齢構成の推移

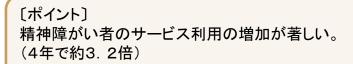


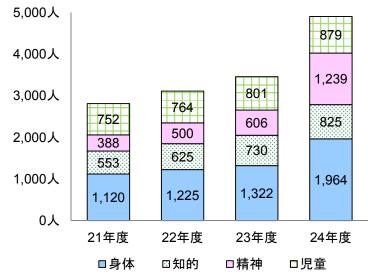
(注)年齢別人数については、平成17年度調査までの統計は手帳未所持者を含む。

障がい福祉サービス利用決定者数の推移

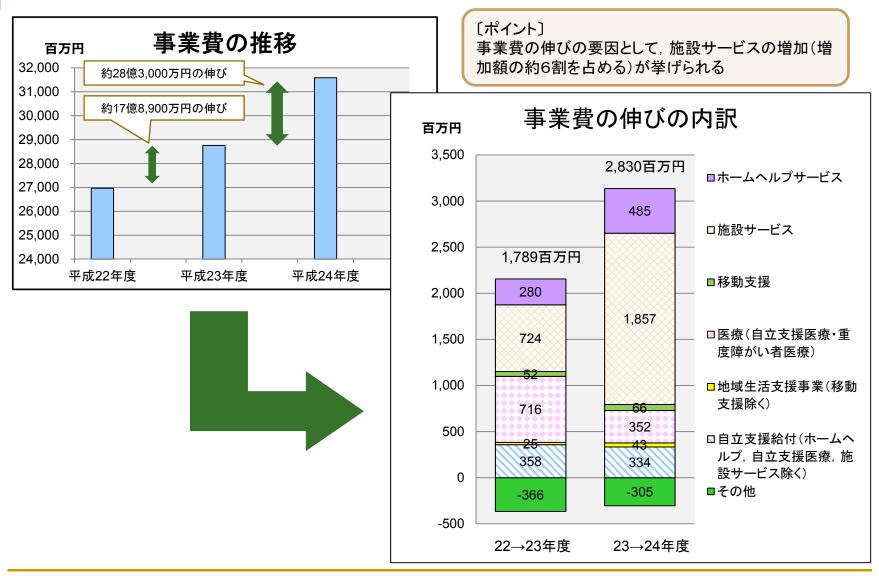


うち, 主要サービス(居宅介護, 行動援護, 同行援護, 短期入所)の障がい別推移





障がい施策関係事業費の推移



障がい福祉サービス等の数値目標,実績及び見込量

1 障がい福祉サービスの数値目標

- (1) 施設入所者の地域生活への移行
 - ①平成25年度末時点の施設入所者のうち、地域生活に移行する者の数

目標値策定に 当たっての考え方	下記国指針を踏まえ、平成25年度末時点の福岡市の施設入所者(1, 288人)の12パーセントである155人を地域生活に移行する者の数として設定。
国指針	平成29年度末における地域生活に移行する者の数値目標を設定する。
(数値目標策定に	当該数値目標の設定に当たっては、平成25年度末時点の施設入所者数の12パーセント
当たっての指針)	以上が地域生活へ移行することとする。

第1期から第3期計画の実績

平成26年度末の目標値(A)	410人
----------------	------

実績	第1期(平成20年度末)	第2期(平成23年度末)	第3期(平成25年度末)
実績(B)	115人	227人	292人
達成率(B/A)	28.0%	55.4%	71.2%

②平成25年度末時点と比較した施設入所者の減少数

平成29年度末の目標値 52人

目標値策定に 当たっての考え方	下記国指針を踏まえ、平成25年度末時点の福岡市の施設入所者数(1,288人)の4パーセントである52人を設定。
国指針 (数値目標策定に 当たっての指針)	平成29年度末の施設入所者数を平成25年度末時点の施設入所者から4パーセント以上 削減することを基本として、これまでの実績及び地域の実情を踏まえて設定する。

第1期から第3期計画の実績

平成26年度末の目標値(A)	136人
----------------	------

実績	第1期(平成20年度末)	第2期(平成23年度末)	第3期(平成25年度末)
実績(B)	77人	86人	80人
達成率(B/A)	56.6%	63.2%	58.8%

(2)入院中の精神障がい者の地域生活への移行

平成29年度末の目標値 下記の考え方に基づく

目標値策定に	国指針に基づき(今後示される福岡県障害福祉計画に基づき:7/9現在, 福岡県においては
当たっての考え方	未確定とのこと)実施。
国指針 (数値目標策定に 当たっての指針)	第4期市町村障害福祉計画において入院中の精神障がい者の退院に関する目標値を以下のように設定。 ①入院後三か月時点の退院率を平成29年度における目標値を64%以上とする。 ②入院後一年時点の退院率を平成29年度における目標値を90%以上とする。 ③長期在院者数については、平成29年度6月時点の長期在院者数を平成24年の同時点の長期在院者数から18%以上削減する。

第1期から第3期計画の実績

平成26年度末の目標値(A)	調整中
	Hr.3 1

実績	第1期(平成20年11月現在)	第2期(平成23年11月現在)	第3期(平成25年11月現在)
退院者実績(B)	104人	— 調整中 —	— 調整中 —
達成率(B/A)	36.4%		ᄪ

(3) 地域生活支援拠点等の整備

平成29年度末の目標値	調整中
-------------	-----

目標値策定に 当たっての考え方	調整中
国指針 (数値目標策定に 当たっての指針)	地域生活を支援する機能の集約を行う拠点等を、各市町村又は各圏域に少なくとも1つを 整備。

(4)福祉施設から一般就労及び福祉的就労への移行

①就労移行支援事業所等を通じて、平成29年度中に一般就労する者の数

平成29年度末の目標値	276人

目標値策定に当たっての考え方	下記国指針及び過去の実績等を踏まえ, 276人を設定。
国指針	福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて、平成29年度中に一般就労に移行する者の数値目標を設定する。
(数値目標策定に	目標の設定に当たっては、平成24年度の一般就労への移行実績の2倍以上とすることを
当たっての指針)	基本とする。

第1期から第3期計画の実績

平成26年度末の目標値(A)	55人
----------------	-----

実績	第1期(平成20年度)	第2期(平成23年度)	第3期(平成25年度)
実績(B)	42人	62人	204人
達成率(B/A)	105.0%	155.0%	370.9%

②就労支援事業の利用者数

ア 就労移行支援の利用者数

平成29年度末の目標値	780人

目標値策定に 当たっての考え方	下記国指針及び過去の実績を踏まえ、7割増加の780人を設定。
国指針 (数値目標策定に 当たっての指針)	平成29年度末における利用者数が平成25年度末における利用者数の6割以上増加すること。

第1期から第3期計画の実績

平成26年度末の目標値(A) 320人

実績	第1期(平成20年度末)	第2期(平成23年度末)	第3期(平成25年度末)
実績(B)	125人	300人	460人
達成率(B/A)	39.1%	93.8%	143.8%

イ 就労移行支援事業の就労移行率

平成29年度末の目標値	50.0%

目標値策定に 当たっての考え方	下記国指針を踏まえ, 50%を設定。
国指針 (数値目標策定に 当たっての指針)	就労移行支援事業所のうち、就労移行率が3割以上の事業所を全体の5割以上とすること。

2 障がい福祉サービスに関する各サービスの見込量

(1)訪問系サービス

○第1期から第3期計画の実績

<u> </u>	○第↑初からおり割り支債									
				第1期か	いら第3期の実	績				
サービスの種類	見込量·実績	第1期		第2期			第3期			
り一こへの種類	兄心里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)時間/月				42,238	43,699	45,160	60,418	65,874	71,822
居宅介護	実績(B)時間/月	37,555	39,316	42,762	46,003	50,825	56,220	59,612	61,998	
	B/A(%)				108.9%	116.3%	124.5%	98.7%	94.1%	
	見込量(A)時間/月				24,015	27,452	30,889	29,138	32,637	36,557
重度訪問介護	実績(B)時間/月	13,328	17,141	18,562	19,678	23,225	25,395	25,240	24,845	
	B/A(%)				81.9%	84.6%	82.2%	86.6%	76.1%	
	見込量(A)時間/月							22,051	23,676	25,421
同行援護*	実績(B)時間/月						11	8,197	16,454	
	B/A(%)							37.2%	69.5%	
	見込量(A)時間/月				480	600	720	739	935	1,183
行動援護	実績(B)時間/月	107	240	290	391	462	676	977	964	
	B/A(%)				81.5%	77.0%	93.9%	132.2%	103.1%	
	見込量(A)時間/月	55,025	62,765	70,505	66,733	71,751	76,769	112,346	123,122	134,983
小 計	実績(B)時間/月	50,990	56,697	61,614	66,072	74,512	82,291	94,026	104,261	
	B/A(%)	92.7%	90.3%	87.4%	99.0%	103.8%	107.2%	83.7%	84.7%	
手车陪中老佐	見込量(A)人/月				0	0	0	0	0	0
重度障害者等 包括支援	実績(B)人/月	0	0	0	0	0	0	0	3	
	B/A(%)				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

実施に関する考え方	見込み量確保のための方策
平成25年度実績に、平成23年度から平成25年度の平均伸び率を乗じています。同行援護については、平成25年度実績に、平成24年度から平成25年度の伸び率を乗じています(24年度は移動支援からサービス移行中のため、所要の調整を行なっています。)重度障害者等包括支援については、近年の実績等を考慮し、見込んでいます。	もに、こりなる尤美寺に分のより。 〜 行動控港事業については、利田老の増加に対応したサービス担併は制の歴况に努めま
	第4期目3号

#_LJ=	スの種類	サービスの概要		第4期見込量	
りー こと	への性規	り一に入り似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度
居宅介護	時間/月	ホームヘルパーによる身体介護・家事援助等を行うものです。		71,791	75,388
重度訪問介護	時間/月	重度の障がいがある身体障がい者や行動障がいを有する者に、身体介護、家事援助 サービスに加え、コミュニケーション支援、家電製品等の操作の支援、見守り等の支援、 外出時の移動の支援を比較的長時間に渡り、断続的に行います。	26,750	26,750 27,204	
同行援護※	時間/月	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する障がい児・者に対し,外出時において移動 に必要な情報の提供,移動の援護を行うものです。	16,572	16,632	16,692
行動援護	時間/月	行動に著しく困難を有し常時介護を要する知的・精神障がい児・者が外出する際に, 必要な援助を行うものです。	1,425	1,733	2,107
小	·言十		113,113 117,360 121,		121,853
重度障害者等 包括支援	人/月	介護の必要がとても高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行なうものです。	3	3	3

[※] 時間/月:1月当たりの利用時間数 * 同行援護は、平成23年10月からのサービス(視覚障がい者は移動支援から同行援護へ平成25年度完全移行)

(2)日中活動系サービス

〇第1期から第3期計画の実績

				第1期か	いら第3期の実	績				
サービスの種類	見込量・実績		第1期			第2期			第3期	
リーこへの程規	兄心里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)人/月	31	471	756	1,300	1,476	1,610	2,160	2,250	2,350
生活介護	実績(B)人/月	55	582	906	1,127	1,452	2,007	2,389	2,517	
	B/A(%)	177.4%	123.6%	119.8%	86.7%	98.4%	124.7%	110.6%	111.9%	
∸ + =0.4±	見込量(A)人/月	0	10	23	48	55	60	80	90	90
自立訓練 (機能訓練)	実績(B)人/月	6	12	9	47	89	67	57	66	
(12011-1-1-1-1-7	B/A(%)	_	120.0%	39.1%	97.9%	161.8%	111.7%	71.3%	73.3%	
는 구 all of	見込量(A)人/月	0	45	81	170	193	210	190	200	210
自立訓練 (生活訓練)	実績(B)人/月	0	64	75	122	151	146	162	182	
(11111111111111111111111111111111111111	B/A(%)	_	1.42	0.93	71.8%	78.2%	69.5%	85.3%	91.0%	
	見込量(A)人/月	39	58	124	258	293	320	290	310	320
就労移行支援	実績(B)人/月	16	72	125	202	237	300	392	460	
	B/A(%)	41.0%	124.1%	100.8%	78.3%	80.9%	93.8%	135.2%	148.4%	
-1-24 AN A + -1-40	見込量(A)人/月	25	25	81	162	183	200	140	170	200
就労継続支援 (A型)	実績(B)人/月	25	27	29	61	73	91	206	409	
(, , <u></u> ,	B/A(%)	100.0%	108.0%	35.8%	37.7%	39.9%	45.5%	147.1%	240.6%	
	見込量(A)人/月	27	90	250	630	715	780	1,050	1,070	1,090
就労継続支援 (B型)	実績(B)人/月	22	132	232	565	816	1,147	1,347	1,493	
ν/	B/A(%)	81.5%	146.7%	92.8%	89.7%	114.1%	147.1%	128.3%	139.5%	
	見込量(A)人/月	122	699	1,315	2,568	2,915	3,180	3,910	4,090	4,260
小 計	実績(B)人/月	124	889	1,376	2,124	2,818	3,758	4,553	5,127	
	B/A(%)	101.6%	127.2%	104.6%	82.7%	96.7%	118.2%	116.4%	125.4%	
	見込量(A)人/月	58	80	102	135	153	167	70	74	78
療養介護	実績(B)人/月	58	61	58	63	67	65	194	192	
	B/A(%)	100.0%	76.3%	56.9%	46.7%	43.8%	38.9%	277.1%	259.5%	
	見込量(A)日/月	650	650	650	744	760	776	1,682	1,953	2,267
短期入所	実績(B)日/月	696	712	790	1,075	1,248	1,300	1,414	1,589	
※ 人/日·1日当	B/A(%)	107.1%	109.5%	121.5%	144.5%	164.2%	167.5%	84.1%	81.4%	

[※] 人/月:1月当たりの実利用人数 ※ 日/月:1月当たりの利用日数

実施に関する考え方	見込み量確保のための方策
平成24年度から平成25年度の伸び数を踏まえて、見込み量を算出しています。 就労移行支援については、国指針に基づき、平成29年度末の利用者数が平成 25年度末の利用者から6割以上増加するよう見込んでいます。	障がいのある方の障がいの状態や希望に合わせて選択できるよう必要量を見込み, 障がいのある方の日中活動の場の整備に努めます。 短期入所事業については, NPO法人との協働事業の成果を活かし, 引き続き, 事業所拡充に努めます。

サービスの種類		サービスの概要		第4期見込量	成28年度 平成29年度				
9-62	への作業大規	ケーヒへの似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
生活介護	人/月	常時介護を要する人に、日中、入浴、排せつ、食事の介護などを行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供するものです。	2,773	2,901	3,029				
自立訓練(機能訓練)	人/月	自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう。一定期間、身体機能又は生活能		80	90				
自立訓練 (生活訓練)	人/月	力の向上のために必要な訓練を行うものです。	200	210	220				
就労移行支援	人/月	一般企業等への就労を希望する人に,一定期間,就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練を行うものです。	620	700	780				
就労継続支援 (A型)	人/月	原則として事業所と雇用契約を結んで利用するものです。	815	1,018	1,221				
就労継続支援 (B型)	人/月	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うものです。	1,785	1,931	2,077				
小	計		6,263	6,840	7,417				
療養介護	人/月	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護や 日常生活上の援助などを行うものです。	210	220	230				
短期入所	日/月	介護者の疾病等のため一時的に介護ができない場合に, 施設, 病院で宿泊を伴った預かりを行うものです。	1,943	2,148	2,375				

(3)居住系サービス

○第1期から第3期計画の実績

	第1期から第3期の実績									
サービスの種類	見込量・実績	第1期		第2期			第3期			
	兄心里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)人/月	220	293	366	439	512	585	485	549	617
共同生活援助 (グループホーム)*	実績(B)人/月	172	228	262	311	366	443	552	640	
	B/A(%)	78.2%	77.8%	71.6%	70.8%	71.5%	75.7%	113.8%	116.6%	
	見込量(A)人/月	19	224	494	1,054	1,197	1,305	1,258	1,245	1,232
施設入所支援	実績(B)人/月	16	162	357	476	699	1,094	1,273	1,288	
	B/A(%)	84.2%	72.3%	72.3%	45.2%	58.4%	83.8%	101.2%	103.5%	

〇第4期計画の見込み量

実施は	に関する考え方	見込み量確保のための方策				
(グループホーム) 平成24年度から平成25年度の伸び	「数を踏まえて,見込み量を算出しています。	障がいがある方の障がいの状況や希望を踏まえ 援が行われるよう。グループホーム及び入所施設 住宅都市局と連携し、市営住宅をグループホーム	の必要量を見込み	,グループホー	ムに関しては、	
(施設入所支援) 国指針に基づき, 平成29年度末の 以上削減するよう見込んでいます。	施設入所者数が平成25年度末時点から4%	住宅部川内(足達場で、川宮住宅をブルーンボーム 障がいがある方の住まいの確保に努めます。	.CU (計画的)に方が	ガタの手来で失	心することで、	
サービスの種類・サービス		の概要	第4期見込量			
ノーノベット主人人	, <u>-</u> ,	□ 正成27年度 □ 正成28年度 □ 正成28年度				

	サービスの種類		サービスの概要	第4期見込量			
ゲーに入り種類		への性規	リーに入り似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度 1,040 1,236	
	共同生活援助 (グループホーム)	人/月	夜間や休日, 共同生活を営む住居で, 相談, 入浴, 排せつ又は食事の介護, その他の日常生活上の援助を行うものです。	840	940	1,040	
	施設入所支援	人/月	施設に入所する人を対象に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護などを行うものです。	1,262	1,249	1,236	

(4)相談支援

○第1期から第3期計画の実績

	○第 1 別が 5 第 5 別 前 目 0 天 機									
	第1期から第3期の実績									
サービスの種類	見込量·実績		第1期			第2期			第3期	
ケーレ人の作業規	元心里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)人	200	264	328	152	294	438	6,450	7,106	7,829
計画相談支援	実績(B)人	0	5	11	5	8	21	39	130	
	B/A(%)	0.0%	1.9%	3.4%	3.3%	2.7%	4.8%	0.6%	1.8%	
	見込量(A)人							13	14	15
地域移行支援*	実績(B)人							1	6	
	B/A(%)							7.7%	42.9%	
	見込量(A)人							25	26	27
地域定着支援*	実績(B)人							3	10	
	B/A(%)							12.0%	38.5%	
亚世04年4日	L. 2 II I 1 3 - 1884/	·	•	·	·	•	•			

^{*} 平成24年4月からサービス開始

実施!	に関する考え方	見込み量確保のための方策				
カで叫るた。呼がい、田川 アーレスのう	立支援法一部改正(H244月施行)に伴う国の考え 地域相談支援の利用者すべてを計上しています。 いては、支援実績や障がい福祉サービスの伸び	サービス等利用計画の作成を一層促進するが 援専門員の資質向上に取り組んでいきます。 ます。	ため, 特定相談; また, 地域相談	支援事業所の増 支援体制の整値	別加及び相談支 構, 充実を図り	
サービスの種類	サービス	7.0.脚声		第4期見込量		
り一こへの怪類	9	(0)似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度	

サービン	スの種類	サーヒスの概要	平成27年度 平		平成29年度
計画相談支援	人/年	サービス利用の調整を必要とする人に対し、サービス利用計画を作成するものです。		15,079	16,767
地域移行支援	人/年	施設や病院から退所・退院する障がい者に対して、住居の確保その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談等の支援を行うものです。	10	10	10
地域定着支援	人/年	施設・病院からの退所・退院や家族からの独立などにより単身生活に移行した人などに対して、常時の連絡体制を確保し、障がい特性に起因して生じた緊急の事態等に相談などの支援を行うものです。	15	15	15

[※] 人/月:1月当たりの実利用人数* 平成26年4月から共同生活介護(ケアホーム)が共同生活援助(グループホーム)に一元化

3 地域生活支援事業の見込量

(1)必須事業

①相談支援事業

○第1期から第3期計画の実績

〇第1朔がら	第1期から第3期の実績										
II L'I O IE EI			第1期			第2期			第3期		
サービスの種類	見込量·実績	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
and the same same	見込量(A)か所				2	2	2	2	2	2	
心身障がい 福祉センター	実績(B)ヵ所	2	2	2	2	2	2	2	2		
旧位こと	B/A(%)				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	見込量(A)か所				1	1	2	2	2	2	
療育センター	実績(B)ヵ所	1	1	1	1	1	2	2	2		
	B/A(%)				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
1 - 11 min 10. min	見込量(A)か所				6	7	7	7	7	7	
知的障がい者 相談支援センター	実績(B)ヵ所	5	6	6	6	7	7	7	7		
	B/A(%)				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
det 11 per 12 ev	見込量(A)か所				6	6	7	7	7	7	
精神障がい者 相談支援センター	実績(B)ヵ所	3	3	5	6	6	7	7	7		
	B/A(%)				100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
『キェミ』、キャーロラル	見込量(A)か所	11	12	14	15	16	18	18	18	18	
障がい者相談 支援事業小計	実績(B)ヵ所	11	12	14	15	16	18	18	18		
24,000	B/A(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	見込量(A)か所	0	4	4	4	4	4	1	1	1	
地域自立支援 協議会	実績(B)ヵ所	0	4	4	4	4	4	1	1		
1330 132 24	B/A(%)	_	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
障がい児等療育	見込量(A)か所	2	2	2	2	2	3	3	3	3	
障がい兄寺祭育 支援事業	実績(B)ヵ所	2	2	2	2	2	3	3	3		
22,12,7,515	B/A(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
市町村相談支援	見込量(A)か所	0	1	1	1	1	2	1	1	1	
機能強化事業	実績(B)ヵ所	0	1	1	1	1	1	1	1		
	B/A(%)	_	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%		
住宅入居等	見込量(A)人	0	5	10	10	20	25	46	46	46	
任七人店寺 支援事業	実績(B)人	0	8	10	13	62	63	47	28		
7	B/A(%)	_	160.0%	100.0%	130.0%	310.0%	252.0%	102.2%	60.9%		
成年後見制度	見込量(A)人	1	1	2	1	1	1	1	1	1_	
成年後兄嗣及 利用支援事業	実績(B)人	1	0	0	1	0	3	5	2		
	B/A(%)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	300.0%	500.0%	200.0%		

〇第4期計画の見込み量

実施に関する考え方

3陸がいに総合的に対応できる相談支援体制づくりや、サービス等利用計画の普及に伴う相談支援専門員の 資質の向上を図るとともに、体制の充実に努めます。 障がい者等の生活課題の解決に向け、地域生活支援協議会の協議を充実し、障がい者等が継続して地域で生 活できるよう総合的な支援体制の充実を図ります。 地域の相談支援の中核となる基幹相談支援センターと連携し、障がい者虐待の防止を推進していきます。 相談支援機関については、国の法整備の動向を踏まえ、充実強化していきま

見込み量確保のための方策

a 3	* A	本华 の柳 西		第4期見込量	
争多	業名	事業の概要	平成27年度	平成28年度	平成29年度
心身障がい 福祉センター	力所	障がい児・者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、 福祉サー	2	2	2
療育センター	力所	ビスの利用援助等を支援するとともに、虐待防止等の権利擁護のために必要な援助を 行います。 また、障がい児通園施設の機能を活用し、施設利用の援助を行う等、障がい児の相談	2	2	2
知的障がい者 相談支援センター	力所	支援を充実強化していきます。 心身障がい者福祉センターは身体・知的障がい者及び障がい児,療育センターは障が い児,知的障がい者地域生活支援センターは知的障がい者,精神障がい者地域活動支	7	7	7
精神障がい者 相談支援センター	力所	援センターは精神障がい者を支援しています。	7	7	7
障がい者相談 支援事業小計	力所		18	18	18
地域自立支援 協議会	力所	障がい見・者の福祉、医療、教育、雇用等の関係機関等で構成される地域自立支援協議会を設置し、障がい者等の支援体制に関する課題の情報共有、関係機関等の連携の緊密化、地域の実情に応じた体制の整備についての協議を行うとともに、行政が策定する障がい福祉計画案に対して意見提言を行います。	1	1	1
障がい児等療育 支援事業	力所	在宅の重症心身障がい児(者),知的障がい児(者)及び身体障がい児の地域における 生活を支えるため,訪問による療育指導や外来による専門的な療育相談,指導等を行 います。	3	3	3
基幹相談支援セン ター等機能強化事業	力所	一般的な相談支援事業に加え、特に必要な能力を有する専門職員を基幹相談支援センター等に配置し、相談支援機能の一層の強化を図ります。	1	1	1
住宅入居等 支援事業	Д	賃貸住宅への入居に当たって、必要な入居支援や居住支援について関係機関によるサポート体制の調整等を行います。	37	37	37
成年後見制度 利用支援事業	Д	成年後見制度の市長申立てに要する経費及び市長申立後の後見人等の報酬の全部または一部を助成します。	2	2	2

②コミュニケーション支援事業

○第1期から第3期計画の実績

	CALIMA SACMIT LOSGA										
				第1期か	いら第3期の実	績					
サービスの種類	見込量・実績		第1期			第2期			第3期		
ケーこへの性類	元匹里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
T =1 \X =0 +4	見込量(A)人	3,452	3,602	3,752	2,793	2,793	2,793	2,262	2,262	2,262	
手話通訳者 派遣事業	実績(B)人	2,595	2,481	2,383	2,179	2,344	2,153	2,378	2,503		
m Z T X	B/A(%)	75.2%	68.9%	63.5%	78.0%	83.9%	77.1%	105.1%	110.7%		
	見込量(A)件	165	176	187	162	162	162	191	191	191	
要約筆記者 派遣事業	実績(B)件	163	162	183	186	196	189	198	221		
m Z - J X	B/A(%)	98.8%	92.0%	97.9%	114.8%	121.0%	116.7%	103.7%	115.7%		
重度障がい者入	見込量(A)人										
院時コミュニケー	実績(B)人							1	7		
ション支援事業*	B/A(%)										

^{*} 平成24年4月からサービス開始

近年の実績等を考慮し、見込んでいます。 重度障がい者入院時コミュニケーション支援事業については、平成25年度実績 に重度訪問介護(時間)の伸び率を乗じています。 「重度訪問介護(時間)の伸び率を乗じています。	実施に関する考え方	見込み量確保のための方策
	重度障がい者入院時コミュニケーション支援事業については、平成25年度実績	

-里及初 0月	、時間/の仲の卒で:	米しています。				
車 3	業名	事業0) 概 西		第4期見込量	
争	未	争未()	/帆安	平成27年度	平成28年度	平成29年度
手話通訳者	Д		滑な意思の疎通が困難な場合に手話通訳者	2,441	2,441	2,441
派遣事業	件	を派遣する。		2,213	2,213	2,213
要約筆記者	Д		滑な意思の疎通が困難な場合に要約筆記者	529	529	529
派遣事業件		を派遣する。	E派遣する。		210	210
盲ろう者通訳・	人	一人で外出することが困難な重度の盲ろう	者が、社会参加等による外出の際に、移動及	228	228	228
介助員派遣事業	件	び意思疎通支援のために盲ろう者通訳・介	108	108	108	
手話通訳者設置事業	Д	聴覚障がい者の意思疎通を支援するために い者情報センターに手話通訳者を設置する	こ, 区福祉・介護保険課及び福岡市聴覚障が 。	5	5	5
重度障がい者入 院時コミュニケー ション支援事業		利用者が在宅生活で利用中のサービスの 利用者と医療従事者との意思疎通を円滑化 施する。	事業所スタッフを入院先医療機関に派遣し, にし, 適切な治療が受けられるように支援を実	7	7	7

③日常生活用具給付事業

○第1期から第3期計画の実績

○第1 初ル・ウカ ○初 川 回 の 天候										
				第1期か	いら第3期の実	績				
サービスの種類	見込量·実績		第1期			第2期			第3期	
ケーこへの作業	元匹里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
A =# =u(4+	見込量(A)件	204	210	217	156	163	170	109	109	109
介護·訓練 支援用具	実績(B)件	197	143	80	113	104	102	128	138	
<u> کالکرانک</u>	B/A(%)	96.6%	68.1%	36.9%	72.4%	63.8%	60.0%	117.4%	126.6%	
力士生活	見込量(A)件	359	375	394	294	307	321	314	314	314
自立生活 支援用具	実績(B)件	233	269	286	283	345	289	342	368	
212/11/2	B/A(%)	64.9%	71.7%	72.6%	96.3%	112.4%	90.0%	108.9%	117.2%	
七中庄美 然	見込量(A)件	213	231	251	264	276	288	210	210	210
在宅療養等 支援用具	実績(B)件	273	242	184	186	234	225	382	266	
212/11/2	B/A(%)	128.2%	104.8%	73.3%	70.5%	84.8%	78.1%	181.9%	126.7%	
4±+0 ± 0 7+ 73	見込量(A)件	590	622	658	341	356	372	320	320	320
情報·意思疎通 支援用具	実績(B)件	583	312	292	256	384	390	386	421	
<u> کالکرانک</u>	B/A(%)	98.8%	50.2%	44.4%	75.1%	107.9%	104.8%	120.6%	131.6%	
He i a m TIII	見込量(A)件	14,304	15,162	16,073	14,594	15,945	17,296	33,824	37,815	42,277
排せつ管理 支援用具	実績(B)件	10,937	11,892	16,758	19,251	27,061	20,739	20,967	21,836	
入版///共	B/A(%)	76.5%	78.4%	104.3%	131.9%	169.7%	119.9%	62.0%	57.7%	
口点上次到	見込量(A)件	75	75	75	64	64	64	62	62	62
居宅生活動 作補助用具	実績(B)件	70	64	49	64	60	65	75	76	
11.11.64.11.12.4	B/A(%)	93.3%	85.3%	65.3%	100.0%	93.8%	101.6%	121.0%	122.6%	

	実施に	こ関する考え方	見込み量確保のための方策					
近年の実績等を	を考慮し、見込んで	います。	日常生活用具の提供業者は100社以上あり、今後の見込み量に対応可能であると考えております。					
車	業名	事業 <i>0</i>	り柳亜		第4期見込量			
チン	*1	₹**	7100.安	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
介護·訓練 支援用具	件			133	133	133		
自立生活 支援用具	件		355	355	355			
在宅療養等 支援用具	件	心身障がい者(児)の日常生活の便宜を図	スため 田目の鈴けた行います	254	254	254		
情報·意思疎通 支援用具	件	心分降がいる(近)のロホエルの反直を囚・	るため、 万夫の他でで1165より。	404	404	404		
排せつ管理 支援用具※	件							
居宅生活動 作補助用具	件							

[※] 排せつ管理支援用具は、継続的に給付するものであるため、1人1か月分の給付を1件とし、との年間の累計を計上している。

④移動支援事業

〇第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
ユービュの種類	日71日 中4		第1期			第2期			第3期	
サービスの種類	見込量·実績	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)人/月	999	1,128	1,257	1,138	1,210	1,282	831	907	990
実利用人数	実績(B)人/月	922	994	1,017	1,091	1,211	1,303	897	835	
	B/A(%)	92.3%	88.1%	80.9%	95.9%	100.1%	101.6%	107.9%	92.1%	
	見込量(A)時間/月	27,029	30,460	33,460	29,702	31,581	33,460	13,515	14,511	15,580
利用時間数	実績(B)時間/月	24,368	25,947	26,760	28,457	30,851	32,914	25,118	14,599	
	B/A(%)	90.2%	85.2%	80.0%	95.8%	97.7%	98.4%	185.9%	100.6%	

※ 人/月:1月当たりの実利用人数 ※ 時間/月:1月当たりの利用時間数

〇第4期計画の見込み量

ON MILLOUDE									
	実施に	に関する考え方	見込み量確保のための方策						
平成25年度実績 を乗じました。	績に, 居宅介護の3	平成23年度から平成25年度の平均伸び率	国の制度の動向に留意しながら、適正な事業実施を行います。						
T西	iΒ	事業0	り振車		第4期見込量				
块	l H	丁 未 ⁰	7帆安	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
実利用人数	人/月	一人での外出が困難な障がい児・者の外出	中の投動の企業を行うよのです	923	971	1,021			
利用時間数	時間/月	へ このパロル・四種は呼がいた。 自のパロ	PTV/プタ製V/JI B支で11 プログ C り。	16,098	16,905	17,752			

⑤地域活動支援センター機能強化事業

○第1期から第3期計画の実績

<u> </u>	〇第1 初から第0 初川 回の天候										
				第1期か	いら第3期の実	績					
サービスの種類	見込量・実績		第1期		第2期			第3期			
ケーこへの程規	元匹里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	見込量(A)か所	3	3	4	6	6	7	7	7	7	
	実績(B)ヵ所	3	3	5	6	6	7	7	7		
I 型	B/A(%)	100.0%	100.0%	125.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	見込量(A)人	60	60	80	120	120	140	140	140	140	
	実績(B)人	60	60	100	120	120	140	140	140		
	B/A(%)	100.0%	100.0%	125.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	見込量(A)か所	0	11	21	28	32	43	20	24	30	
	実績(B)ヵ所	0	9	19	23	26	17	16	14		
Ⅱ型·Ⅲ型	B/A(%)		81.8%	90.5%	82.1%	81.3%	39.5%	80.0%	58.3%		
11至-111至	見込量(A)人	0	115	217	325	360	470	343	386	463	
	実績(B)人	0	102	418	469	511	336	324	242		
	B/A(%)	_	88.7%	192.6%	144.3%	141.9%	71.5%	94.5%	62.7%		

I			に関する考え方	見込み量確保	のための方策	ŧ			
			置完了しており、Ⅱ型・Ⅲ型については、小規 祉サービス事業所への移行を考慮して見込ん						
I	击	業名	事業 <i>0</i>	/ 框		第4期見込量			
	争え	表名	争未り)似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	T #U	力所		・福祉及び地域の社会基盤との連携強化の	7	7	7		
			発等の事業を行う団体等に対して補助を行	と 地域住民ボランティア育成、障がいに対する理解促進を図るための普及啓養を行う団体等に対して補助を行います。					
	TT #J. TTT #J	力所	Ⅱ型:地域において雇用・就労が困難な在練、入浴等のサービスを行う団体等に対して	宅障がい者に対し,機能訓練,社会適応訓	15	15	12		
	Ⅱ型·Ⅲ型	人	Ⅲ型: 通所による援護事業を行う地域の関		260	260	176		

⑥発達障がい者支援センター運営事業

○第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
サービスの種類	見込量・実績		第1期			第2期			第3期	
り一こへの種類	元匹里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)か所	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	実績(B)か所	1	1	1	1	1	1	1	1	1
発達障がい者	B/A(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
支援センター	見込量(A)人	150	450	500	630	660	690	1,435	1,615	1,795
	実績(B)人	193	536	744	856	1,075	1,232	1,456	1,443	
	B/A(%)	128.7%	119.1%	148.8%	135.9%	162.9%	178.6%	101.5%	89.3%	

〇第4期計画の見込み量

O.S. I MINITARIZATE									
	実施に	に関する考え方	見込み量確保のための方策						
近年3年の平均	伸び人数及び相談	後支援体制を考慮して算出しています。	相談・調整機能を高め、支援者の育成や関係機関tの連携により支援体制の充実を図ります。						
中 3	業名	事業 <i>0</i>	り推画		第4期見込量				
争?	未石	争未0	が、	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
発達障がい者	力所	のライフステージにおいて、保健・医療・教育		1	1	1			
支援センター	Д	携を図りながら、継続した支援を行うとともに	こ,情報提供等を行います。	1,549	1,549	1,549			

(2)選択事業

①福祉ホーム事業

○第1期から第3期計画の実績

	第1期から第3期の実績										
ユ じっの種類	日11月。中结	第1期			第2期			第3期			
サービスの種類 見込量・実績		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	見込量(A)人/月	3	3	3	24	24	24	24	24	24	
福祉ホーム	実績(B)人/月	3	6	4	13	16	17	19	20		
	B/A(%)	100.0%	200.0%	133.3%	54.2%	66.7%	70.8%	79.2%	83.3%		

[※] 人/月:1月当たりの実利用人数

〇第4期計画の見込み量

_	ON WARE OBJECT E								
		実施Ⅰ	に関する考え方	見込み量確保のための方策					
	現在の福祉ホームの定員枠を見込んでいます。			適正な事業実施を行います。					
	事業名事業名			D概要		第4期見込量			
ı	7 2	₹ 1	丁 未0	7 帆安	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	福祉ホーム	人/月	障がい者に低額な料金で居室その他設備を	20	20	20			

②訪問入浴事業

○第1期から第3期計画の実績

0 31.737.0 .	ON THE SHOWING ON THE SHOWING											
第1期から第3期の実績												
サービスの揺粕	見込量・実績	第1期			第2期			第3期				
サービスの種類 見込量・実績		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	見込量(A)人/月	61	66	71	68	71	74	61	61	61		
訪問入浴	実績(B)人/月	59	62	64	59	62	72	75	70			
	B/A(%)	96.7%	93.9%	90.1%	86.8%	87.3%	97.3%	123.0%	114.8%			

[※] 人/月:1月当たりの実利用人数

	実施Ⅰ	に関する考え方	見込み量確保のための方策						
近年の実績等	を考慮し、見込んで	います。	適正な事業実施を行います。						
市:	業名	事業6	り推画		第4期見込量				
尹 ;	未位	事 未0	7似女	平成27年度	平成28年度	平成29年度			
訪問入浴	人/月	家庭での入浴が困難な障がい者宅を訪問し	70	70	70				

③施設入所者就職支度金給付事業

○第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
サービスの種類	日江县。中往	第1期		第2期			第3期			
サービスの種類 見込量・実績		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)件	10	16	20	20	30	40	40	40	40
就職支度金	実績(B)件	4	9	15	13	8	16	26	32	
	B/A(%)	40.0%	56.3%	75.0%	65.0%	26.7%	40.0%	65.0%	80.0%	

[※] 平成26年度から地域生活支援事業対象外

④生活支援事業

○第1期から第3期計画の実績

の第1例が5分の前に 国の 交換											
				第1期か	いら第3期の実	績					
サービスの種類	見込量・実績		第1期			第2期			第3期		
り一こへの程規	兄心里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
+ 21.77	見込量(A)人	31	31	31	22	22	22	29	29	29	
オストメイト 社会適応訓練	実績(B)人	30	22	15	28	29	27	30	32		
TE ACTO INTO	B/A(%)	96.8%	71.0%	48.4%	127.3%	131.8%	122.7%	103.4%	110.3%		
立士MAN 11 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	見込量(A)人	45	45	45	48	48	48	53	53	53	
音声機能障がい 者発声訓練事業	実績(B)人	46	48	51	51	54	55	54	65		
	B/A(%)	102.2%	106.7%	113.3%	106.3%	112.5%	114.6%	101.9%	122.6%		
音声機能障がい	見込量(A)人	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
者発声訓練指導	実績(B)人	15	15	15	15	15	15	11	11		
者養成事業	B/A(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	73.3%	73.3%		
	見込量(A)か所	7	7	7	7	7	7	7	7	7	
家族教室等 開催事業 _	実績(B)ヵ所	7	7	7	7	7	7	7	7		
	B/A(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

	実施に	に関する考え方	見込み量確保	のための方策	ŧ					
近年の実績等を	を考慮し, 見込んで	います。	適正な事業実施を行います。							
事为	業名	事業0	り振曲		第4期見込量					
尹 ź	未在	丁 未 ⁽	7帆安	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
オストメイト社会適応訓練	Д	オストメイトに対して、ストーマ装具に関する	ことや社会生活に関する講習 を行います。	31	31	31				
音声機能障がい 者発声訓練事業		疾病等により喉頭を摘出し音声機能を喪失	した者に対し発声訓練を行います。	60	60	60				
音声機能障がい 者発声訓練指導 者養成事業	٨	音声機能障がい発声訓練を行う指導者を養	11	11	11					
家族教室等 開催事業	力所	精神障がい者を抱える家族等に対して, 精により家族の支援力を高め, 精神障がい者	神疾患及び障がいについて理解を深めること の社会復帰の促進を図ります。	7	7	7				

⑤社会参加促進事業

〇第1期から第3期計画の実績

○第1 M で の の の 内 内 回 の 天 候										
				第1期か	いら第3期の実	績				
サービスの種類	見込量・実績		第1期			第2期			第3期	
ケーこへの作気	元匹里 天根	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
スポーツ・レクリ	見込量(A)人	20,451	20,976	21,501	25,846	27,208	28,647	28,707	29,707	30,707
エーション教室	実績(B)人	20,298	23,334	24,569	24,592	26,605	25,104	25,226	22,012	
開催等事業	B/A(%)	99.3%	111.2%	114.3%	95.1%	97.8%	87.6%	87.9%	74.1%	
世徒 五仏詩座	見込量(A)人	19,317	20,731	22,145	22,378	24,097	25,952	28,531	29,531	30,531
芸術·文化講座 開催等事業	実績(B)人	18,979	22,335	22,895	23,401	25,858	26,352	27,310	24,010	
が促り子木	B/A(%)	98.3%	107.7%	103.4%	104.6%	107.3%	101.5%	95.7%	81.3%	
t	見込量(A)件	1,564	1,564	1,564	1,564	1,564	1,564	1,209	1,209	1,209
点字・声の広報 等発行事業	実績(B)件	1,564	1,564	1,242	1,189	1,066	1,128	1,086	1,064	
170117-70	B/A(%)	100.0%	100.0%	79.4%	76.0%	68.2%	72.1%	89.8%	88.0%	
奉仕員養成研修	見込量(A)人	320	324	328	56	56	56	77	77	77
事業(手話,要約筆記,点訳,朗読,盲ろ	実績(B)人	326	301	267	55	59	59	87	74	
う者通訳・介助員)	B/A(%)	101.9%	92.9%	81.4%	98.2%	105.4%	105.4%	113.0%	96.1%	
点手工字= 4-5	見込量(A)件	25	26	27	10	10	10	14	14	14
自動車運転免許 取得事業	実績(B)件	19	9	4	18	10	14	15	26	
10.10 T N	B/A(%)	76.0%	34.6%	14.8%	180.0%	100.0%	140.0%	107.1%	185.7%	
∸ + + -1- \+	見込量(A)件	41	41	41	26	26	26	48	48	48
自動車改造 助成事業	実績(B)件	36	26	32	44	51	30	43	41	
助风争業 _	B/A(%)	87.8%	63.4%	78.0%	169.2%	196.2%	115.4%	89.6%	85.4%	

〇第4期計画の見込み量

実施に関する考え方 スポーツ・レクリエーション教室開催等事業、芸術・文化講座開催等事業、点訳・ 朗読事業の見込量は、平成27年度以降は、地域生活支援事業の実績数値に計 上方法を変更しています。 全ての事業において、第4期も同内容の事業を実施し、近年利用者数は横ばい になっているため、見込量は近年の実績等を考慮し、見込んでいます。

広く事業の周知を図っていきます。

見込み量確保のための方策

車子	業名	事業の概要		第4期見込量	
P 2	₹·10	争未の似女	平成27年度	平成28年度	平成29年度
スポーツ・レクリ エーション教室 開催等事業	Д	スポーツ・レクリエーション活動を通じて、障がい者の体力増強、交流、余暇等の過ごし 方及び障がい者のスポーツを普及するため、各種スポーツ・レクリエーション教室や障 がい者スポーツ大会を開催します。	11,489	11,489	11,489
芸術·文化講座 開催等事業	Д	障がい者の芸術・文化活動を振興するため、アート展やコンサートなど、芸術・文化活動の発表や交流の場を設けるとともに、障がい者の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行います。	22,367	22,367	22,367
点字・声の広報 等発行事業	件	文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、点訳、音声訳等の方法により、 地方公共団体等の広報、障がい者関係事業の紹介、生活情報、その他の地域生活に必 要度の高い情報などを定期的に提供します。	1,064	1,064	1,064
奉仕員養成研修 事業(手話,要約 筆記,点訳,朗読, 盲ろう者通訳・介 助員)*	Д	聴覚障がい者等との交流活動の促進をはじめ、市町村の広報活動等に必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員や手話通訳者、要約筆記に必要な技術等を習得した要約筆記者、盲ろう者の通訳・介助に必要な技術を習得した盲ろう者通訳・介助員、点訳または朗読に必要な技術等を習得した点訳奉仕員、朗読奉仕員を養成研修します。	449	449	449
自動車運転免許 取得事業	件	自動車運転免許の取得に要する費用の一部を助成します。	21	21	21
自動車改造 助成事業	件	身体障がい者が就労等に伴い、自らが所有する自動車を改造する際に要する経費の一 部を助成します。	42	42	42

^{*} 第4期計画から盲ろう者通訳・介助員養成事業を含めた。

⑥日中一時支援事業

○第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
サービスの種類	見込量·実績	第1期				第2期			第3期	
サービスの種類 兄込里・美額	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	見込量(A)回/月	817	817	817	1,032	1,132	1,232	773	831	894
利用回数	実績(B)回/月	716	755	684	621	668	628	712	725	
	B/A(%)	87.6%	92.4%	83.7%	60.2%	59.0%	51.0%	92.1%	87.2%	
	見込量(A)人/月	283	283	283	258	283	308	280	297	315
実利用人数	実績(B)人/月	185	208	200	235	249	281	257	276	
	B/A(%)	65.4%	73.5%	70.7%	91.1%	88.0%	91.2%	91.8%	92.9%	

※ 回/月:1月当たりの利用回数 ※ 人/月:1月当たりの実利用人数

〇第4期計画の見込み量

	実施Ⅰ	こ関する考え方	見込み量確保のための方策					
平成25年度実紀	績に,平成23年度	から平成25年度の伸び率を乗じています。	障がいのある人とその家族が安心して暮らせるよう福祉サービスを継続して実施するとともに、さらなる充実に努めます。					
#_ビラ	スの種類	事業の	り無事		第4期見込量			
9ーピン	への作業技	サ 木*	7 帆安	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
利用回数	回/月		きない場合に,施設等で日帰りの預かりを行	839	903	972		
実利用人数	人/月	うものです。		320	344	370		

⑦生活サポート事業

○第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
サービスの種類	見込量·実績	第1期			第2期			第3期		
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	見込量(A)時間/月	14	135	135	8	8	8	14	14	14
	実績(B)時間/月	10	8	0	0	0	2	1	0	
	B/A(%)	71.4%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	7.1%	0.0%	
実利用人数	見込量(A)人/月	1	10	10	1	1	1	1	1	1
	実績(B)人/月	1	1	0	0	0	1	1	0	
	B/A(%)	100.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	

- ※ 時間/月:1月当たりの利用時間数
- ※ 人/月:1月当たりの実利用人数 * 平成26年度から地域生活支援事業対象外

⑧その他の事業

○第1期から第3期計画の実績

第1期から第3期の実績										
サービスの種類	見込量·実績	第1期			第2期			第3期		
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
「障がい者110番」 運営事業	見込量(A)件	215	215	215	304	315	326	560	560	560
	実績(B)件	271	282	427	377	743	625	408	270	
	B/A(%)	126.0%	131.2%	198.6%	124.0%	235.9%	191.7%	72.9%	48.2%	

	実施Ⅰ	に関する考え方	見込み量確保のための方策					
近年の実績等を考慮し、見込んでいます。			障がい者の相談支援事業と連携して事業を実施していきます。					
事業名事業の			り推画	第4期見込量				
			が似安	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
「障がい者110番」 運営事業	件	障がい者の権利擁護にかかる相談等に対応するため、常設相談窓口を設置して相談を 行うほか、弁護士等による定期相談や専門相談を行います。			339	339		